

## 市民アンケート調査結果

### 1. 調査概要

#### 1.1 調査の目的

市民のごみの分別や減量化・リサイクルに対する関心、実際に取り組んでいる内容、各施策の認知度等について調査を行い、現状や市民のニーズ、行政への要望等を把握しました。

調査結果は、本市の一般廃棄物処理基本計画を策定するための基礎資料とします。

#### 1.2 調査対象、調査期間

市内に在住する満 20 歳以上の市民 2,000 人（住民基本台帳より無作為抽出）を対象とし、郵送による調査と Web による調査（調査案内文に貼付した二次元バーコードを読み取り、Web 上で回答いただく方法）を併用しました。調査票の発送後、お礼状兼督促ハガキを発送しました。

調査期間は以下のとおりです。

調査開始日：令和 3 年 10 月 15 日（金）

回答締切日：令和 3 年 10 月 29 日（金）

※お礼状兼督促ハガキ発送後の回答締切日は令和 3 年 11 月 5 日（金）にて設定。

#### 1.3 回収率

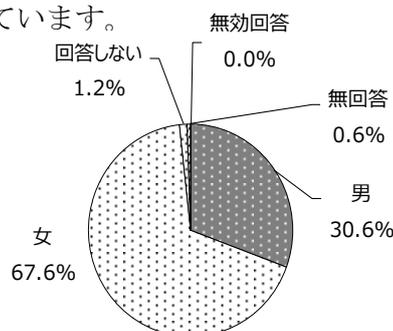
調査対象者 2,000 人に対して 1,087 件の回答をいただき、回収率は約 54%となりました。そのうち、郵送による回答は 797 件、Web による回答は 290 件ありました。

### 2. 調査結果

#### 2.1 属性

##### (1) 性別

回答者の性別は、「男」が 30.6%、「女」が 67.6%となっており、女性が 7 割近くを占めています。

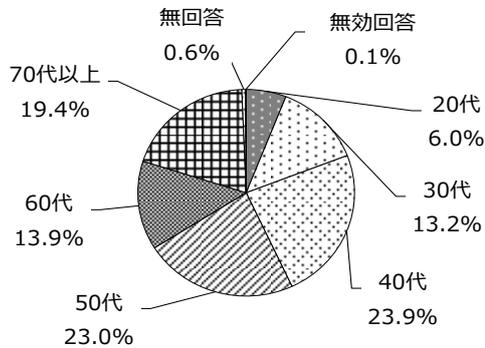


性別	回答数	%
男	333	30.6
女	735	67.6
回答しない	13	1.2
無回答	6	0.6
無効回答	0	0.0
合計	1087	100.0

注) 回答結果の「無回答」とは、回答権があるにも関わらず回答がなかったものの数を示し、「無効回答」とは選択肢の中から回答を選択していないような集計不能な回答数を示す。以下、同様。

## (2) 年齢層

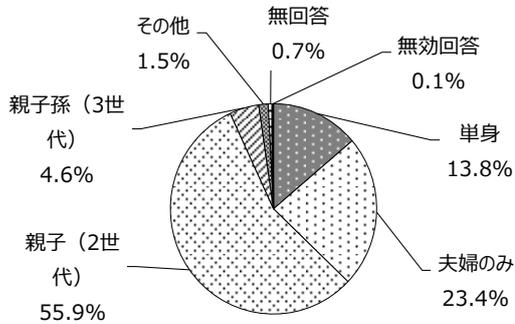
回答者の年齢層は、「40代」(23.9%)、「50代」(23.0%)が比較的多く、それぞれ2割以上を占めています。



単一回答		
年齢	回答数	%
20代	65	6.0
30代	143	13.2
40代	260	23.9
50代	250	23.0
60代	151	13.9
70代以上	211	19.4
無回答	6	0.6
無効回答	1	0.1
合計	1087	100.0

## (3) 世帯構成

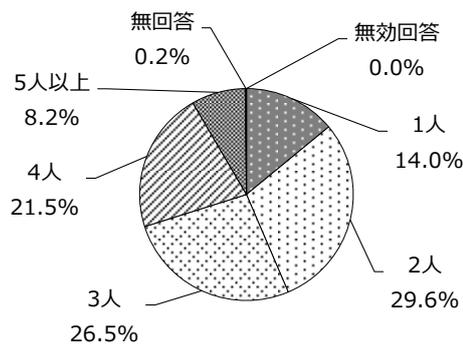
回答者の世帯構成は、「親子(2世代)」(55.9%)が最も多く、6割弱を占めています。



単一回答		
世帯構成	回答数	%
単身	150	13.8
夫婦のみ	254	23.4
親子(2世代)	608	55.9
親子孫(3世代)	50	4.6
その他	16	1.5
無回答	8	0.7
無効回答	1	0.1
合計	1087	100.0

## (4) 世帯人数(回答者含む)

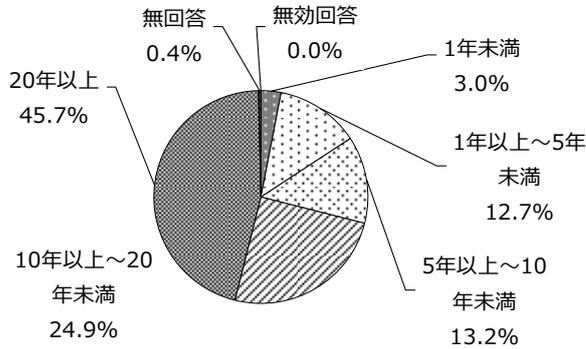
回答者の世帯人数には、「2人」(29.6%)が最も多く、「3人」(26.5%)、「4人」(21.5%)と続いています。



単一回答		
世帯人数	回答数	%
1人	152	14.0
2人	322	29.6
3人	288	26.5
4人	234	21.5
5人以上	89	8.2
無回答	2	0.2
無効回答	0	0.0
合計	1087	100.0

### (5) 居住年数

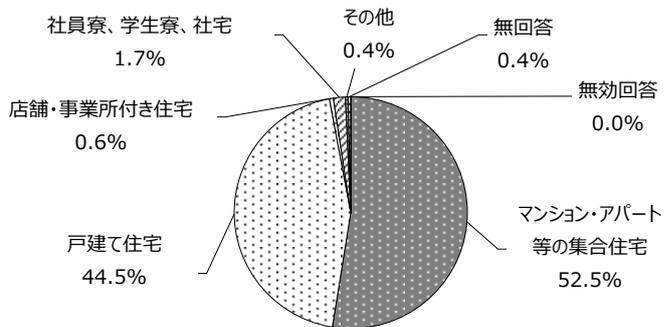
回答者の居住年数は、「20年以上」(45.7%)が最も多く、5割弱を占めています。



単一回答		
居住年数	回答数	%
1年未満	33	3.0
1年以上～5年未満	138	12.7
5年以上～10年未満	144	13.2
10年以上～20年未満	271	24.9
20年以上	497	45.7
無回答	4	0.4
無効回答	0	0.0
合計	1087	100.0

### (6) 居住形態

回答者の居住形態は、「マンション・アパート等の集合住宅」(52.5%)が最も多く、次いで「戸建て住宅」(44.5%)が多くなっています。



単一回答		
居住形態	回答数	%
マンション・アパート等の集合住宅	571	52.5
戸建て住宅	484	44.5
店舗・事業所付き住宅	6	0.6
社員寮、学生寮、社宅	18	1.7
その他	4	0.4
無回答	4	0.4
無効回答	0	0.0
合計	1087	100.0

## (7) 居住地区

回答は、「白糸台」(6.7%)、「是政」(5.2%)、「住吉町」(5.1%)、「四谷」(5.0%)にお住まいの方から比較的多く寄せられました。

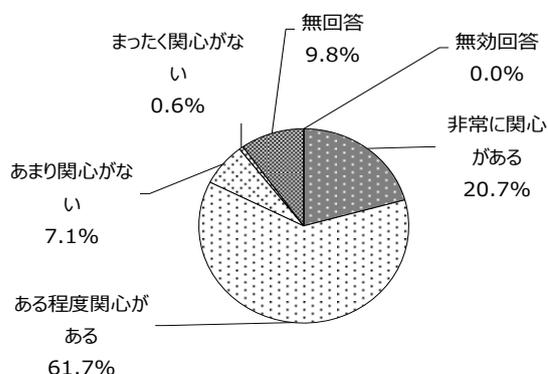


単一回答		
居住地区	回答数	%
多磨町	16	1.5
朝日町	9	0.8
紅葉丘	34	3.1
白糸台	73	6.7
押立町	49	4.5
小柳町	42	3.9
若松町	48	4.4
浅間町	32	2.9
天神町	29	2.7
新町	36	3.3
幸町	14	1.3
府中町	41	3.8
緑町	35	3.2
宮町	24	2.2
八幡町	22	2.0
清水が丘	21	1.9
日吉町	0	0.0
是政	56	5.2
矢崎町	13	1.2
南町	41	3.8
本町	28	2.6
片町	10	0.9
宮西町	23	2.1
寿町	11	1.0
日鋼町	4	0.4
晴見町	33	3.0
栄町	24	2.2
武蔵台	31	2.9
北山町	15	1.4
西原町	14	1.3
東芝町	10	0.9
美好町	39	3.6
分梅町	25	2.3
住吉町	55	5.1
四谷	54	5.0
日新町	10	0.9
本宿町	31	2.9
西府町	32	2.9
無回答	3	0.3
無効回答	0	0.0
合計	1087	100.0

## 2.2 ごみ分別・3Rに関する設問への回答

問1 あなたは、ごみの分別や3Rにどの程度関心がありますか。(〇は1つ)

「ある程度関心がある」(61.7%)が最も多く、次いで「非常に関心がある」(20.7%)が多くなっており、大半について関心度が高いと見受けられます。



単一回答		
問1 ごみの分別・3Rへの関心度	回答数	%
非常に関心がある	225	20.7
ある程度関心がある	671	61.7
あまり関心がない	77	7.1
まったく関心がない	7	0.6
無回答	107	9.8
無効回答	0	0.0
合計	1087	100.0

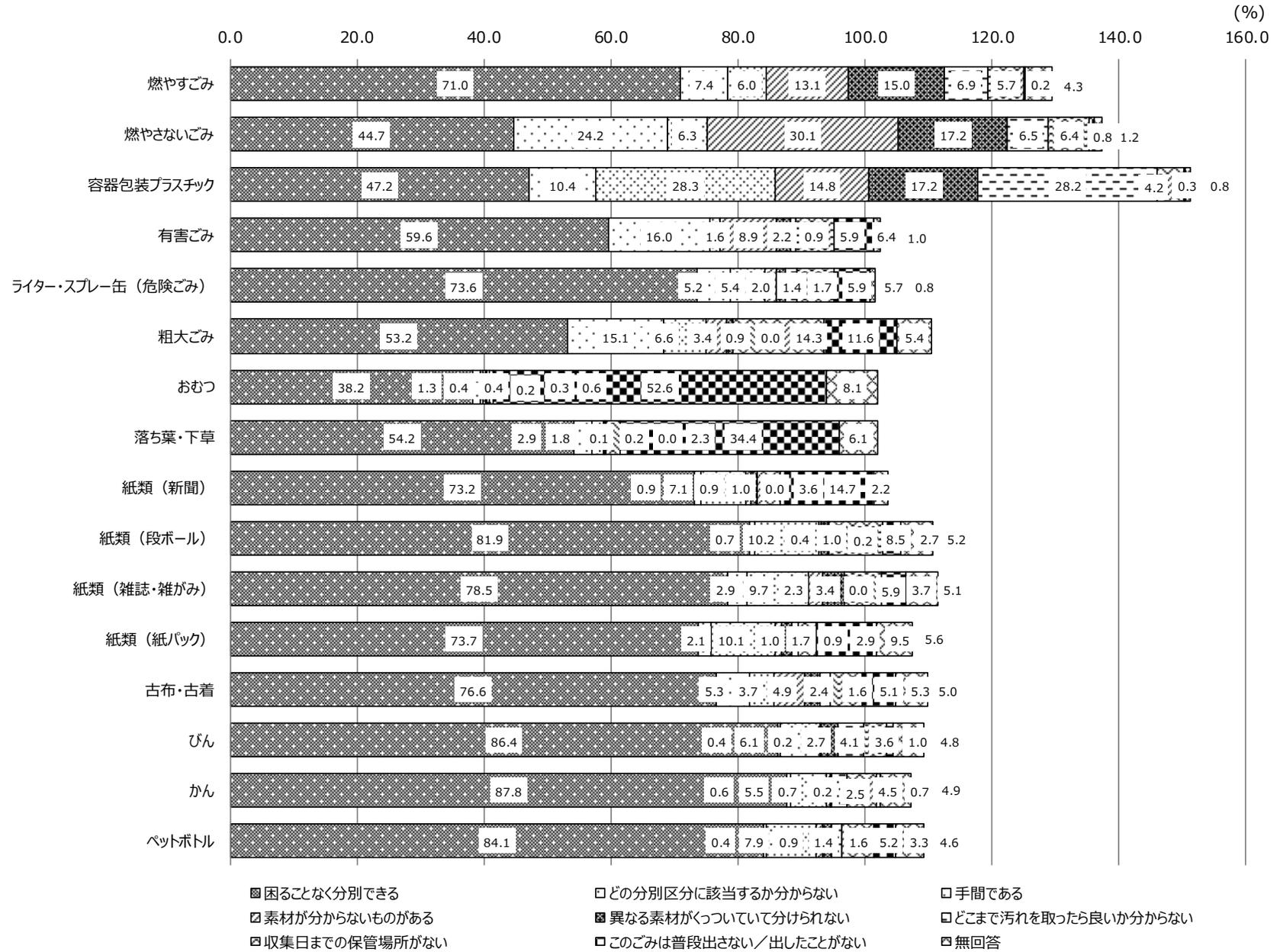
問2 以下の品目について、分別の際に困っていることはありますか。ある方は、その理由としてあてはまるものをそれぞれお答えください。(それぞれ〇は3つまで)

全品目で見ると、「困ることなく分別できる」との回答が大半ですが、燃やさないごみ、容器包装プラスチック、粗大ごみ、有害ごみに関しては、困っていることがあるとの回答が多数となっています。その内容は品目ごとに異なり、燃やさないごみは「素材がわからないものがある」(30.1%)や「どの分別区分に該当するか分からない」(24.2%)、容器包装プラスチックは「手間である」(28.3%)、「どこまで汚れを取ったら良いか分からない」(28.2%)、粗大ごみは「どの分別区分に該当するか分からない」(15.1%)、「収集日までの保管場所がない」(14.3%)、有害ごみは「どの分別区分に該当するか分からない」(16.0%)がそれぞれ多くなっています。

なお、おむつ及び落ち葉・下草は、「困ることなく分別できる」のほかに、「このごみは普段出さない／出したことがない」も多く、合わせて8割以上を占めています。

複数回答									
問2 以下の品目について分別の際に困っていること	困ることなく分別できる	どの分別区分に該当するか分からない	手間である	素材が分からないものがある	異なる素材がくっついていて分けられない	どこまで汚れを取ったら良いかわからない	収集日までの保管場所がない	このごみは普段出さない/出したことがない	無回答
品目	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数
燃やすごみ	772	80	65	142	163	75	62	2	47
燃やさないごみ	486	263	68	327	187	71	70	9	13
容器包装プラスチック	513	113	308	161	187	306	46	3	9
有害ごみ	648	174	17	97	24	10	64	70	11
ライター・スプレー缶（危険ごみ）	800	57	59	22	15	18	64	62	9
粗大ごみ	578	164	72	37	10	0	155	126	59
おむつ	415	14	4	4	2	3	7	572	88
落ち葉・下草	589	32	20	1	2	0	25	374	66
紙類（新聞）	796	10	77	10	11	0	39	160	24
紙類（段ボール）	890	8	111	4	11	2	92	29	56
紙類（雑誌・雑がみ）	853	32	105	25	37	0	64	40	55
紙類（紙パック）	801	23	110	11	19	10	32	103	61
古布・古着	833	58	40	53	26	17	55	58	54
びん	939	4	66	2	29	45	39	11	52
かん	954	6	60	8	2	27	49	8	53
ペットボトル	914	4	86	10	15	17	56	36	50

注) 複数回答の割合は、延べ回答数ではなく回答者数を元に算出している。以下、同様。

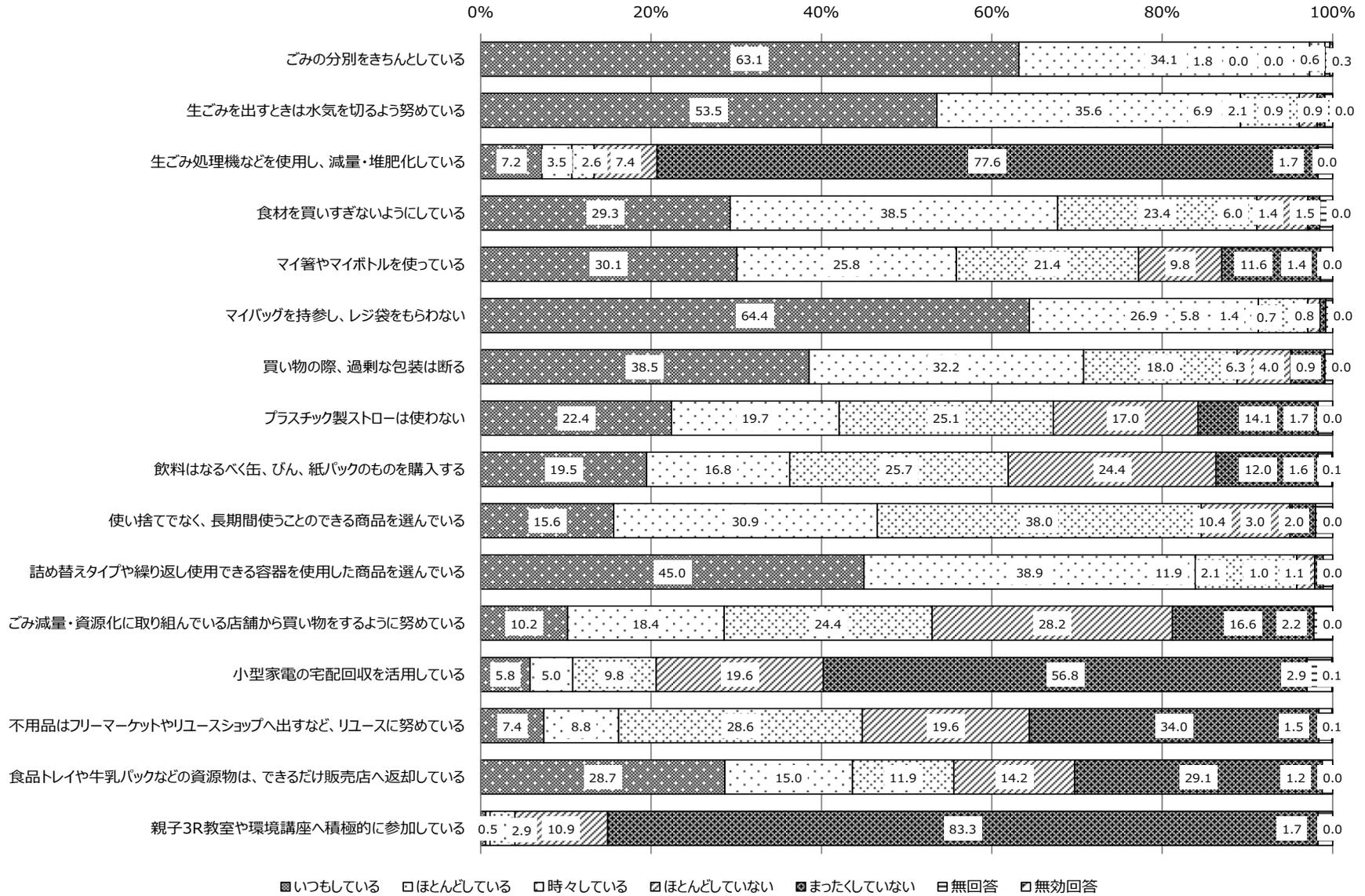


問3 ごみの分別や3Rについて、現在どのようなことにどの程度取り組んでいますか。(それぞれ〇は1つ)

各項目について、一部を除いて「いつもしている」や「ほとんどしている」の回答が大半を占めており、特に「ごみの分別をきちんとしている」、「生ごみを出すときは水気を切るよう努めている」、「マイバッグを持参し、レジ袋をもらわない」、「詰め替えタイプや繰り返し使用できる容器を使用した商品を選んでいる」について、「いつもしている」「ほとんどしている」の回答を合わせるとそれぞれ8割以上を占めています。

一方で、「生ごみ処理機などを使用し、減量・堆肥化している」、「親子3R教室や環境講座へ積極的に参加している」については、「まったくしていない」がそれぞれ約8割を占めています。

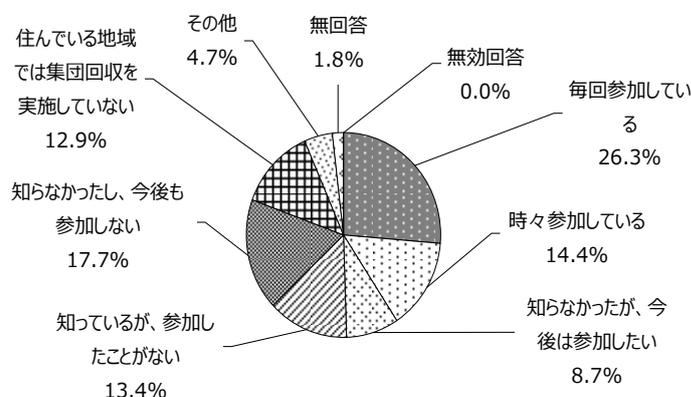
単一回答						
問3 ごみの分別や3Rについて、現在どの程度取り組んでいるか	いつもしている	ほとんどしている	時々している	ほとんどしてない	まったくしてない	無回答
項目	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数
ごみの分別をきちんとしている	686	371	20	0	0	7
生ごみを出すときは水気を切るよう努めている	582	387	75	23	10	10
生ごみ処理機などを使用し、減量・堆肥化している	78	38	28	80	844	19
食材を買いすぎないようにしている	318	419	254	65	15	16
マイ箸やマイボトルを使っている	327	280	233	106	126	15
マイバッグを持参し、レジ袋をもらわない	700	292	63	15	8	9
買い物の際、過剰な包装は断る	419	350	196	68	44	10
プラスチック製ストローは使わない	244	214	273	185	153	18
飲料はなるべく缶、びん、紙パックのものを購入する	212	183	279	265	130	17
使い捨てでなく、長期間使うことのできる商品を選んでいる	170	336	413	113	33	22
詰め替えタイプや繰り返し使用できる容器を使用した商品を選んでいる	489	423	129	23	11	12
ごみ減量・資源化に取り組んでいる店舗から買い物をするように努めている	111	200	265	307	180	24
小型家電の宅配回収を活用している	63	54	107	213	617	32
不用品はフリーマーケットやリユースショップへ出すなど、リユースに努めている	80	96	311	213	370	16
食品トレイや牛乳パックなどの資源物は、できるだけ販売店へ返却している	312	163	129	154	316	13
親子3R教室や環境講座へ積極的に参加している	6	5	32	119	906	19



問4-1 地域で行われている古紙などの資源物回収事業（集団回収）に参加していますか。（○は1つ）

「毎回参加している」（26.3%）、「知らなかったし、今後も参加しない」（17.7%）、「時々参加している」（14.4%）、「知っているが、参加したことがない」（13.4%）の順に多くなっています。

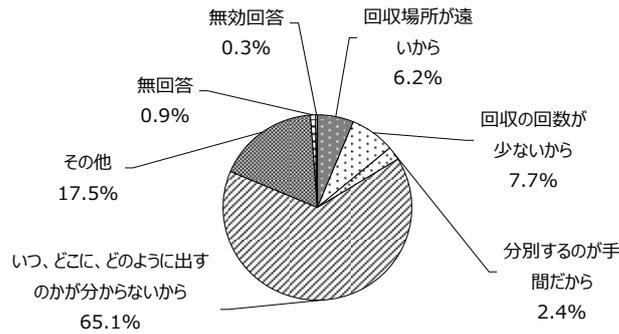
単一回答		
問4-1 資源物回収事業（集団回収）に参加しているか	回答数	%
毎回参加している	286	26.3
時々参加している	157	14.4
知らなかったが、今後は参加したい	95	8.7
知っているが、参加したことがない	146	13.4
知らなかったし、今後も参加しない	192	17.7
住んでいる地域では集団回収を実施していない	140	12.9
その他	51	4.7
無回答	20	1.8
無効回答	0	0.0
合計	1087	100.0



問4-2 問4-1で「知っているが、参加したことがない」「知らなかったし、今後も参加しない」と回答された方、資源物回収事業（集団回収）に「参加したことがない」「今後も参加しない」理由は、次のうちどれですか。（○は1つ）

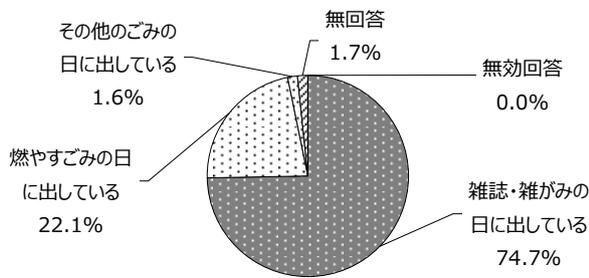
「いつ、どこに、どのように出すのが分からないから」（65.1%）が最も多く、次いで「その他」（17.5%）が多くなっています。なお、「その他」については「市の回収に出している」や「回収に出す程の量がない」といった回答が多く寄せられました。

単一回答		
問4-2 資源物回収事業に「参加したことがない」「今後も参加しない」理由	回答数	%
回収場所が遠いから	21	6.2
回収の回数が少ないから	26	7.7
分別するのが手間だから	8	2.4
いつ、どこに、どのように出すのが分からないから	220	65.1
その他	59	17.5
無回答	3	0.9
無効回答	1	0.3
合計	338	100.0
回答者数（問4-1で「知っているが、参加したことがない」「知らなかったし、今後も参加しない」と回答された方）	338	100.0



**問 5-1 はがきやトイレットペーパーの芯、封筒、メモ用紙などの雑がみは、どのように出していますか。(〇は1つ)**

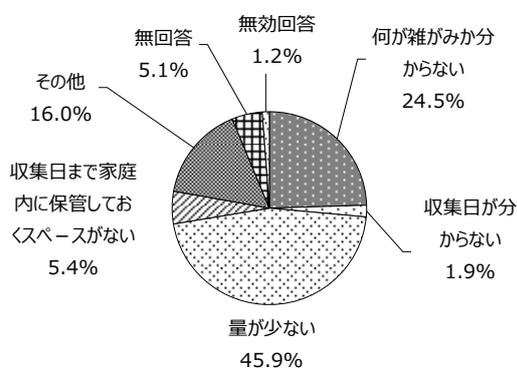
「雑誌・雑がみの日に出している」(74.7%)が最も多く、次いで「燃やすごみの日に出している」(22.1%)が多くなっています。



単一回答		
問 5 - 1 雑がみをどのように出しているか	回答数	%
雑誌・雑がみの日に出している	812	74.7
燃やすごみの日に出している	240	22.1
その他のごみの日に出している	17	1.6
無回答	18	1.7
無効回答	0	0.0
合計	1087	100.0

**問 5-2 問5-1で「燃やすごみの日に出している」「その他のごみの日に出している」と回答された方、雑がみを「燃やすごみの日」「その他のごみの日」に出している理由は、次のどれですか。(〇は1つ)**

「量が少ない」(45.9%)が最も多く、次いで「何が雑がみか分からない」(24.5%)が多くなっています。

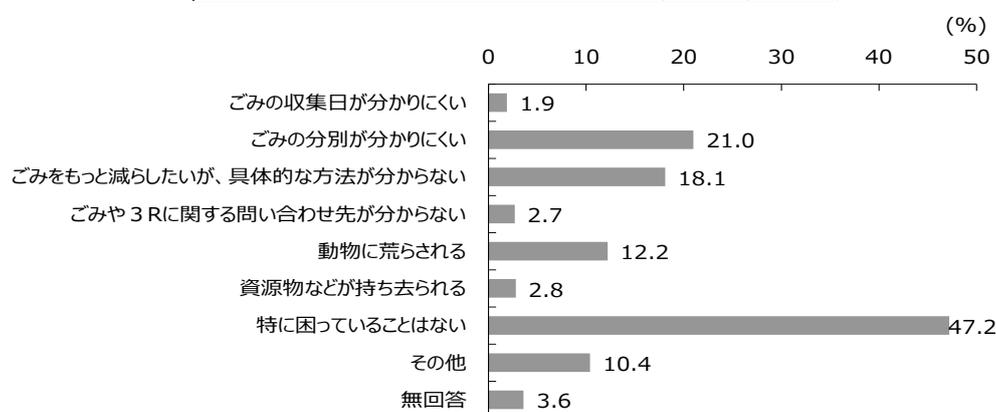


単一回答		
問 5 - 2 雑がみを「燃やすごみの日」「その他のごみの日」に出している理由	回答数	%
何が雑がみか分からない	63	24.5
収集日が分からない	5	1.9
量が少ない	118	45.9
収集日まで家庭内に保管しておくスペースがない	14	5.4
その他	41	16.0
無回答	13	5.1
無効回答	3	1.2
合計	257	100.0
回答者数(問5-1で「燃やすごみの日に出している」「その他のごみの日に出している」と回答された方)	257	100.0

問 6 ごみの減量や分別排出に関して、困っていることはありますか。(〇はいくつでも)

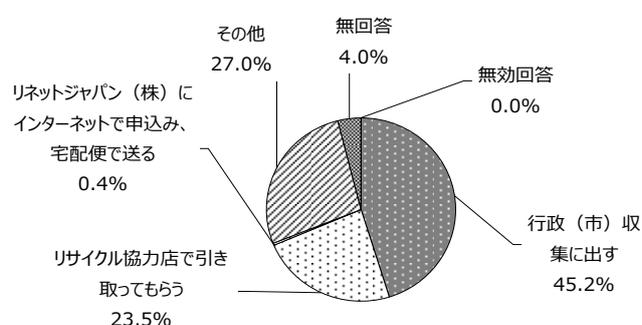
「特に困っていることはない」(47.2%)が最も多くなっており、一方で、「ごみの分別が分かりにくい」(21.0%)や「ごみをもっと減らしたいが、具体的な方法が分からない」(18.1%)も比較的多くなっています。

複数回答		
問 6 ごみの減量や分別排出に関して、困っていること	回答数	%
ごみの収集日が分かりにくい	21	1.9
ごみの分別が分かりにくい	228	21.0
ごみをもっと減らしたいが、具体的な方法が分からない	197	18.1
ごみや 3 Rに関する問い合わせ先が分からない	29	2.7
動物に荒らされる	133	12.2
資源物などが持ち去られる	30	2.8
特に困っていることはない	513	47.2
その他	113	10.4
無回答	39	3.6
合計(延べ回答数)	1303	119.9
回答者数	1087	-



問 7-1 充電式電池を主にどのように処分していますか。(〇は1つ)

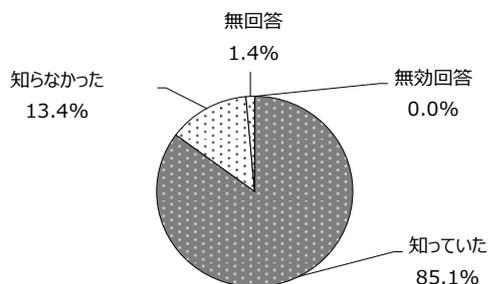
「行政(市)収集に出す」(45.2%)が最も多く、次いで「その他」(27.0%)、「リサイクル協力店で引き取ってもらう」(23.5%)が多くなっています。なお、「その他」については「使用したことがない」や「マンションで回収している」といった回答が多く寄せられました。



単一回答		
問 7-1 充電式電池の処分方法	回答数	%
行政(市)収集に出す	491	45.2
リサイクル協力店で引き取ってもらう	255	23.5
リネットジャパン(株)にインターネットで申込み、宅配便で送る	4	0.4
その他	294	27.0
無回答	43	4.0
無効回答	0	0.0
合計	1087	100.0

問 7-2 問7-1で「行政（市）収集に出す」と回答された方、行政（市）収集を利用する場合、充電式電池を危険ごみとして出さなければならないことを知っていましたか。（○は1つ）

「知っていた」（85.1%）が8割以上を占めています。

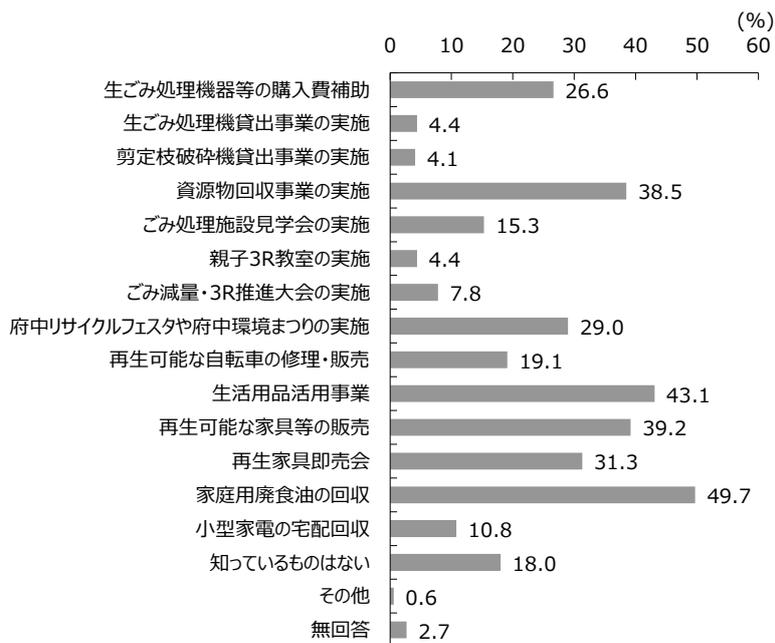


単一回答		
問7-2 充電式電池を危険ごみとして出すことを知っていたか	回答数	%
知っていた	418	85.1
知らなかった	66	13.4
無回答	7	1.4
無効回答	0	0.0
合計	491	100.0
回答者数（問7-1で「行政（市）収集に出す」と回答された方）	491	100.0

問 8 市が行っている以下の施策について、知っているものをすべてお選びください。（○はいくつでも）

「家庭用廃食油の回収」（49.7%）が最も多く、次いで「生活用品活用事業」（43.1%）、「再生可能な家具等の販売」（39.2%）が多くなっています。

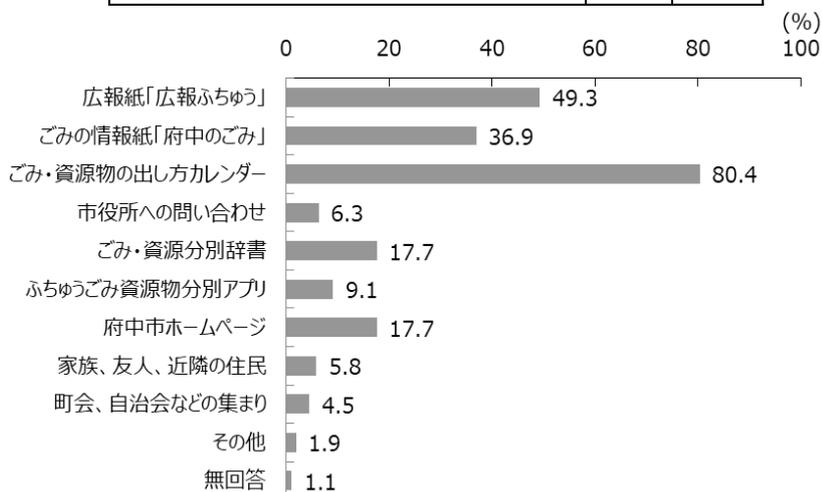
複数回答		
問8 市の施策について、知っているもの	回答数	%
生ごみ処理機器等の購入費補助	289	26.6
生ごみ処理機貸出事業の実施	48	4.4
剪定枝破碎機貸出事業の実施	45	4.1
資源物回収事業の実施	418	38.5
ごみ処理施設見学会の実施	166	15.3
親子3R教室の実施	48	4.4
ごみ減量・3R推進大会の実施	85	7.8
府中リサイクルフェスタや府中環境まつりの実施	315	29.0
再生可能な自転車の修理・販売	208	19.1
生活用品活用事業	468	43.1
再生可能な家具等の販売	426	39.2
再生家具即売会	340	31.3
家庭用廃食油の回収	540	49.7
小型家電の宅配回収	117	10.8
知っているものはない	196	18.0
その他	7	0.6
無回答	29	2.7
合計（延べ回答数）	3745	344.5
回答者数	1087	-



問9 ごみの分別や3Rなどに関する情報をどのようにして入手していますか。  
(〇はいくつでも)

「ごみ・資源物の出し方カレンダー」(80.4%)が最も多く、次いで「広報紙「広報ふちゅう」」(49.3%)、「ごみの情報紙「府中のごみ」」(36.9%)が多くなっています。

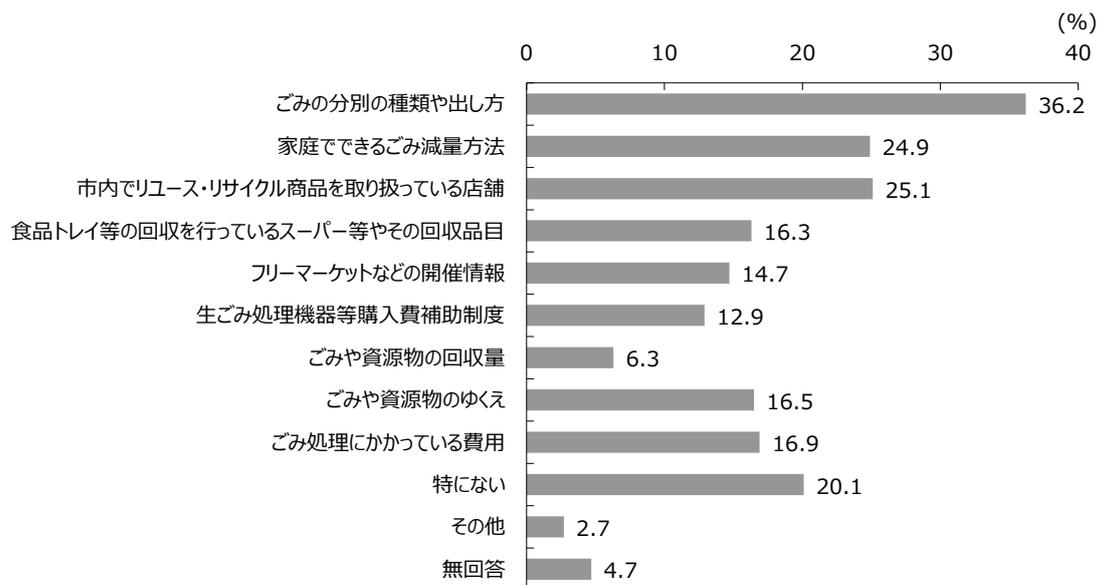
複数回答		
問9 ごみの分別や3Rなどに関する情報の入手方法	回答数	%
広報紙「広報ふちゅう」	536	49.3
ごみの情報紙「府中のごみ」	401	36.9
ごみ・資源物の出し方カレンダー	874	80.4
市役所への問い合わせ	69	6.3
ごみ・資源分別辞書	192	17.7
ふちゅうごみ資源物分別アプリ	99	9.1
府中市ホームページ	192	17.7
家族、友人、近隣の住民	63	5.8
町会、自治会などの集まり	49	4.5
その他	21	1.9
無回答	12	1.1
合計(延べ回答数)	2508	230.7
回答者数	1087	-



問 10 ごみの分別や3Rなどに関する情報について、もっと知りたい情報はどのようなことですか。(〇はいくつでも)

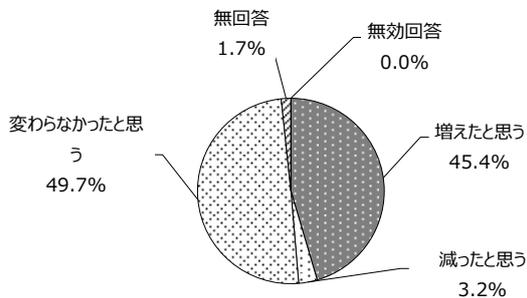
「ごみの分別の種類や出し方」(36.2%)が最も多く、次いで「市内でリユース・リサイクル商品を取り扱っている店舗」(25.1%)、「家庭でできるごみ減量方法」(24.9%)が多くなっています。

複数回答		
問 1 0 ごみの分別や3R関連でもっと知りたい情報	回答数	%
ごみの分別の種類や出し方	394	36.2
家庭でできるごみ減量方法	271	24.9
市内でリユース・リサイクル商品を取り扱っている店舗	273	25.1
食品トレイ等の回収を行っているスーパー等やその回収品目	177	16.3
フリーマーケットなどの開催情報	160	14.7
生ごみ処理機器等購入費補助制度	140	12.9
ごみや資源物の回収量	68	6.3
ごみや資源物のゆくえ	179	16.5
ごみ処理にかかっている費用	184	16.9
特にない	219	20.1
その他	29	2.7
無回答	51	4.7
合計(延べ回答数)	2145	197.3
回答者数	1087	-



問 11-1 新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、家庭から出るごみの量はどのように変化しましたか。(〇は1つ)

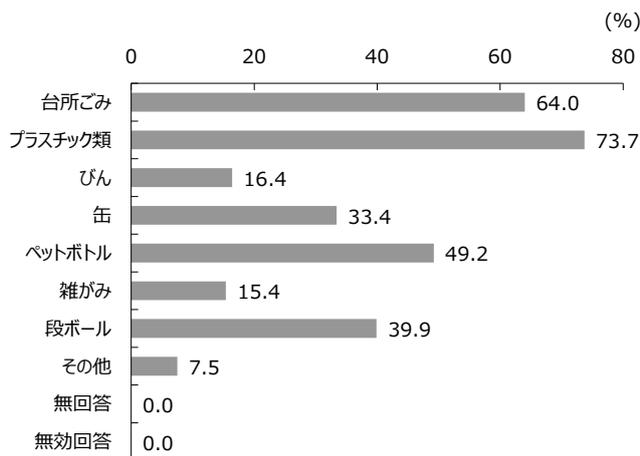
「変わらなかったと思う」(49.7%)が最も多く、次いで「増えたと思う」(45.4%)が多くなっています。



単一回答		
問 1 1 - 1 新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、家庭から出るごみ量の変化	回答数	%
増えたと思う	494	45.4
減ったと思う	35	3.2
変わらなかったと思う	540	49.7
無回答	18	1.7
無効回答	0	0.0
合計	1087	100.0

問 11-2 問 11-1で「増えたと思う」と回答された方、新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、どの種類のごみが増えたと思いますか。(〇はいくつでも)

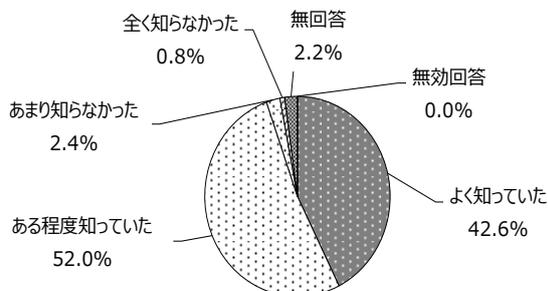
「プラスチック類」(73.7%)が最も多く、次いで「台所ごみ」(64.0%)、「ペットボトル」(49.2%)が多くなっています。



複数回答		
問 1 1 - 2 新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、どの種類のごみが増えたか	回答数	%
台所ごみ	316	64.0
プラスチック類	364	73.7
びん	81	16.4
缶	165	33.4
ペットボトル	243	49.2
雑がみ	76	15.4
段ボール	197	39.9
その他	37	7.5
無回答	0	0.0
無効回答	0	0.0
合計 (延べ回答数)	1479	299.4
回答者数 (問 1 1 - 1 で「増えたと思う」と回答された方)	494	-

問 12 「食品ロス」が問題となっていることを知っていましたか。(〇は1つ)

「ある程度知っていた」(52.0%)、「よく知っていた」(42.6%)の合計が9割以上となり、認知度は高くなっています。

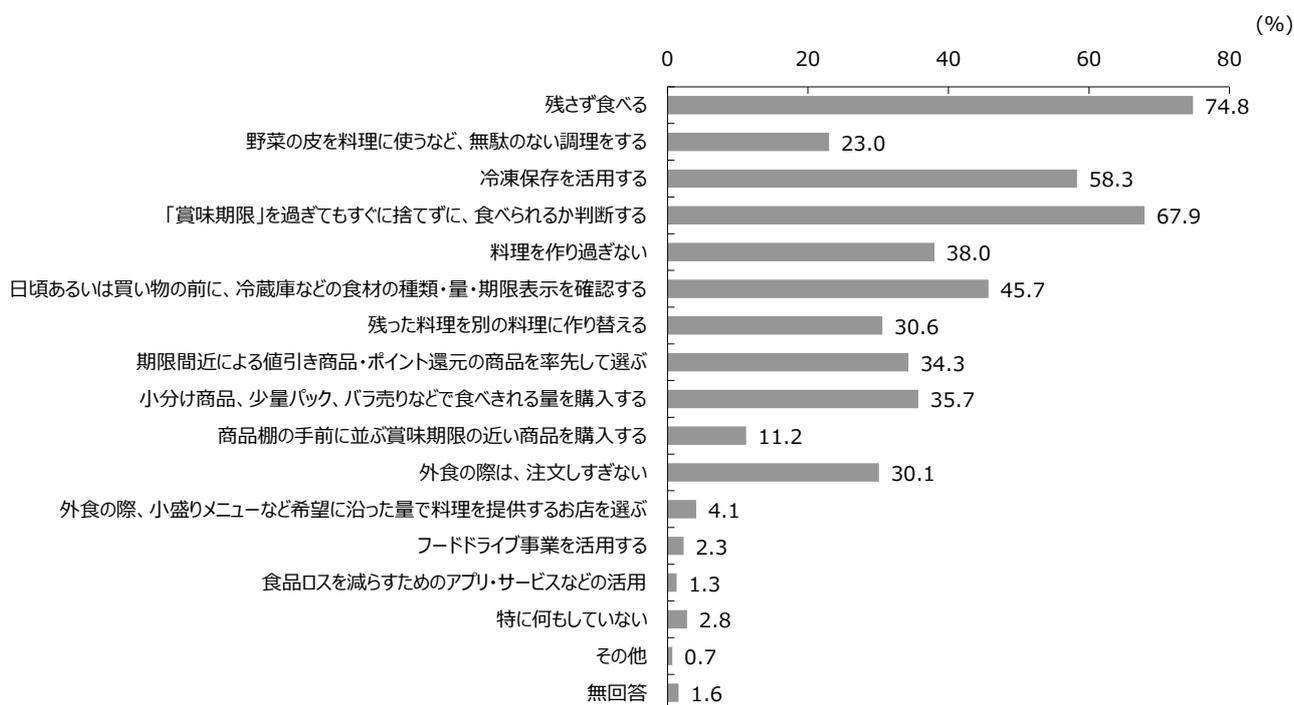


単一回答		
問12 「食品ロス」問題を知っていたか	回答数	%
よく知っていた	463	42.6
ある程度知っていた	565	52.0
あまり知らなかった	26	2.4
全く知らなかった	9	0.8
無回答	24	2.2
無効回答	0	0.0
合計	1087	100.0

問 13 食品ロスを減らすために取り組んでいることはありますか。(〇はいくつでも)

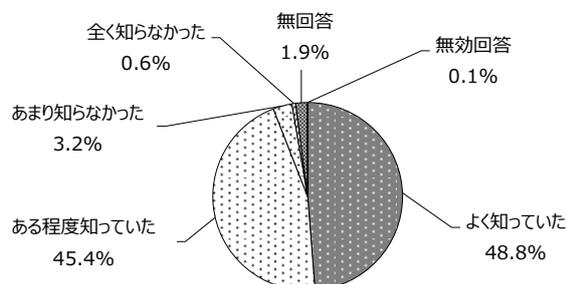
「残さず食べる」(74.8%)が最も多く、次いで「賞味期限」を過ぎててもすぐに捨てずに、食べられるか判断する」(67.9%)、「冷凍保存を活用する」(58.3%)が多くなっています。

複数回答		
問 13 食品ロスを減らすために取り組んでいること	回答数	%
残さず食べる	813	74.8
野菜の皮を料理に使うなど、無駄のない調理をする	250	23.0
冷凍保存を活用する	634	58.3
「賞味期限」を過ぎててもすぐに捨てずに、食べられるか判断する	738	67.9
料理を作り過ぎない	413	38.0
日頃あるいは買い物の前に、冷蔵庫などの食材の種類・量・期限表示を確認する	497	45.7
残った料理を別の料理に作り替える	333	30.6
期限間近による値引き商品・ポイント還元の商品を優先して選ぶ	373	34.3
小分け商品、少量パック、バラ売りなどで食べられる量を購入する	388	35.7
商品棚の手前に並ぶ賞味期限の近い商品を購入する	122	11.2
外食の際は、注文しすぎない	327	30.1
外食の際、小盛りメニューなど希望に沿った量で料理を提供するお店を選ぶ	45	4.1
フードドライブ事業を活用する	25	2.3
食品ロスを減らすためのアプリ・サービスなどの活用	14	1.3
特に何もしていない	30	2.8
その他	8	0.7
無回答	17	1.6
合計(延べ回答数)	5027	462.5
回答者数	1087	-



問 14 「プラスチックごみ」が問題となっていることを知っていましたか。(〇は1つ)

「よく知っていた」(48.8%)、「ある程度知っていた」(45.4%)の合計が9割以上となっており、認知度は高くなっています。

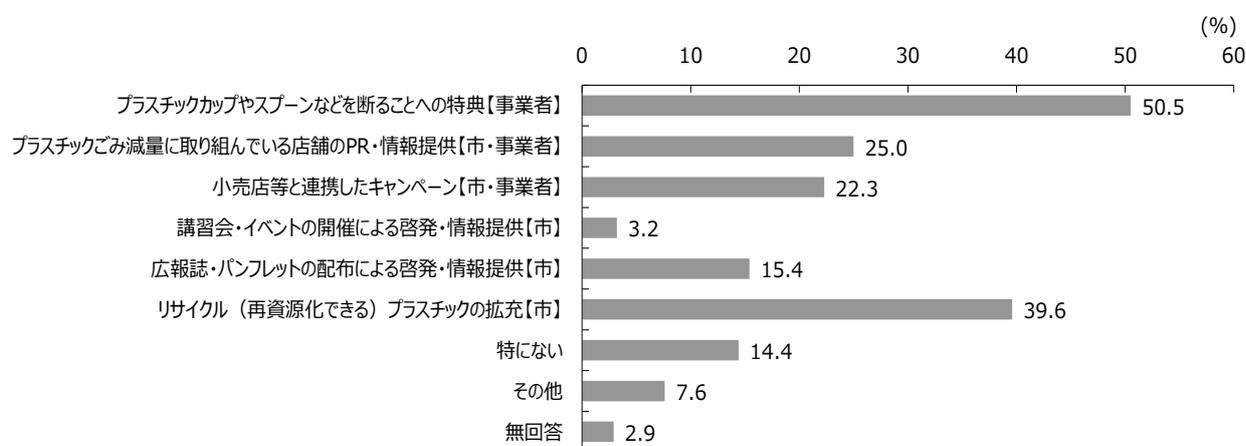


単一回答		
問 1 4 「プラスチックごみ」問題を知っていたか	回答数	%
よく知っていた	530	48.8
ある程度知っていた	493	45.4
あまり知らなかった	35	3.2
全く知らなかった	7	0.6
無回答	21	1.9
無効回答	1	0.1
合計	1087	100.0

問 15 プラスチックごみを減らすために事業者(小売店・飲食店・メーカー等)や市に実施してほしいものは何ですか。(〇はいくつでも)

「プラスチックカップやスプーンなどを断ることへの特典【事業者】」(50.5%)が最も多く、次いで「リサイクル(再資源化できる)プラスチックの拡充【市】」(39.6%)、「プラスチックごみ減量に取り組んでいる店舗のPR・情報提供【市・事業者】」(25.0%)、「小売店等と連携したキャンペーン【市・事業者】」(22.3%)が多くなっています。

複数回答		
問 1 5 プラスチックごみを減らすために事業者や市に実施してほしいもの	回答数	%
プラスチックカップやスプーンなどを断ることへの特典【事業者】	549	50.5
プラスチックごみ減量に取り組んでいる店舗のPR・情報提供【市・事業者】	272	25.0
小売店等と連携したキャンペーン【市・事業者】	242	22.3
講習会・イベントの開催による啓発・情報提供【市】	35	3.2
広報誌・パンフレットの配布による啓発・情報提供【市】	167	15.4
リサイクル(再資源化できる)プラスチックの拡充【市】	430	39.6
特にない	156	14.4
その他	83	7.6
無回答	32	2.9
合計(延べ回答数)	1966	180.9
回答者数	1087	-



問 16 さらにごみの分別や3Rを進めていくためにはどのような行政の施策が必要だと思いますか。(〇は3つまで)

「分別がわかりにくいものを広報などで定期的に取り上げる」(59.2%)が最も多く、次いで「スーパーなどで、簡易包装や量り売り、店頭回収に取り組む店舗の情報を提供する」(25.5%)、「マイバッグ、マイボトル、マイ箸などの使用を推進する」(22.7%)、「リユースショップの情報や不用品を売買できるような情報を提供する」(21.6%)、「食べ残しなどの食品の無駄をなくすよう広く周知する」(21.3%)、「ごみの減量のアイデアを募集し、紹介する」(21.3%)が多くなっています。

複数回答		
問 16 さらにごみの分別や3Rを進めていくためにはどのような行政の施策が必要か	回答数	%
ごみの減量のアイデアを募集し、紹介する	231	21.3
分別がわかりにくいものを広報などで定期的に取り上げる	643	59.2
生ごみの水切りをより広く周知する	175	16.1
家庭で生ごみを処理できる生ごみ処理機をより広く周知し、利用者を拡大する	198	18.2
食べ残しなどの食品の無駄をなくすよう広く周知する	232	21.3
フリーマーケットなどの不用品交換・売買イベントを推進する	204	18.8
リユースショップの情報や不用品を売買できるような情報を提供する	235	21.6
スーパーなどで、簡易包装や量り売り、店頭回収に取り組む店舗の情報を提供する	277	25.5
マイバッグ、マイボトル、マイ箸などの使用を推進する	247	22.7
ワンルームマンション等への分別の周知を徹底する	183	16.8
ごみの分別や3Rについて地域での勉強会を開き、家庭での取組みを推進する	24	2.2
ごみの分別や3Rの必要性について、子どもたちへの環境教育を推進する	147	13.5
自治会やマンションなど、地域における自主的な取組みを広める	97	8.9
その他	47	4.3
無回答	35	3.2
合計(延べ回答数)	2975	273.7
回答者数	1087	-

